

6月定例市議会報告

6月定例市議会が、6月10日から23日まで開かれました。定例市議会には、平成22年度一般会計補正予算などが上程され、いずれも原案のとおり可決されました。

可決された主な議案

■平成22年度一般会計補正予算 《歳出の主な内容》

【総務費】

夕日ヶ丘地区の定期借地契約の締結に伴い、境港市土地開発公社等から用地を取得するための経費7千435万円余、「米子空港利用促進懇話会」に対して、名古屋便存続のための利用促進対策や米子鬼太郎空港のピーアール活動などを新たに実施するための追加の負担金116万円余などをそれぞれ増額。

【民生費】

赤ちゃんが持つ力が周囲に与える影響について考える全国大会「赤ちゃんサミットイン境港」の開催規模の拡大に伴う経費209万円余、3月末で廃園となつたひまわり幼稚園の跡地を子育て支援施設として利用するために必要な改修に係る実施設計などの委託料559万円余をそれぞれ増額。

【衛生費】

海岸の管理者である鳥取県から受託して行う海浜清掃に要する経費230万円余を増額。

【労働費】

いずれも緊急雇用創出事業として新たな雇用を図るもので、ふるさと納税の一層の促進を図るための情報発信や寄附者への事務処理を速やかに行うための経費189万円余、身体等に障がいがあるために災害発生時に支援が必要な方のリスト作成等の経費157万円余をそれぞれ増額。

【農林水産業費】

新規就農者の就農初期の経営安定を図るための助成金170万円、境港産クロマグロの通年出荷を目指した、冷凍クロマグロの品質改善などの取り組みに対する助成金74万円余などをそれぞれ増額。

【商工費】

ご当地グルメとして、地域の食材である紅ズワイガニを使った商品開発とそのピーアールを行う取り組みに対する助成金346万円余、境港市観光協会がゲゲの鬼太郎を活用した観光ピーアールとして取り組む、韓国ソウル市での「国際漫画アニメフェスティバル」出展経費への助成金101万円余などをそれぞれ増額。

【土木費】

渡漁港改修に伴い、護岸沿いの市道拡幅に必要な測量経費などや漁港の埋め立て申請に必要な調査費など4千625万円余を増額。

【教育費】

「勉強がんばろうキャンペーン」推進事業として、小・中学校および家庭と連携し、よりよい学習習慣を身に付けさせるための体制づくりを進める経費198万円余、DBSクルーズフェリーの就航一周年を記念し、ロシア・ウラジオストク市の少年サッカーチームと市内の中学生等との交流試合を行うなど、友好親善を図るための経費53万円余などをそれぞれ増額。

《歳入の主な内容》

歳出に伴う国・県支出金などを計上するほか、財源として繰越金を増額。

以上により、歳入歳出それぞれ1億5千644万6千円を増額し、予算総額を131億644万6千円としました。

陳情等の審議結果

■採択

◇保育制度改革に関する意見書提出を求める陳情

■趣旨採択

◇備蓄米買い入れと米価の回復・安定を求める陳情

◇最低賃金法の抜本改正と安定雇用の創出、中小企業支援策の拡充・強化を求める陳情

◇公契約条例制定等に関わる陳情

◇年金受給資格期間を25年から10年に短縮するよう求める陳情

■不採択

◇子ども手当の廃止を求める意見書の提出に関する陳情

■境港市職員の育児休業等に関する条例の一部改正
地方公務員の育児休業等に関する法律の改正に伴い、職員の配偶者が育児休業中であっても、職員が同時に育児休業を取得できるなど、育児休業制度の拡充をしました。

■境港市職員の勤務時間、休憩時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正
育児休業、介護休業等育児または家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の改正等を踏まえ、子の看護のための休暇の拡充や要介護者の介護のための休暇の新設などを行いました。

■職員団体のための職員の行為の制限の特例に関する条例の一部改正
職員が職員団体のための活動をする場合、この条例により、休日、有給休暇などに限って認められていますが、これに、本年4月に新設された代替休暇として時間外勤務代替時間を新たに追加しました。

■境港市職員の退職手当に関する条例の一部改正
雇用保険法の改正に伴い、引用条文を改めました。

■駐車場費特別会計の補正予算
歳出に見合った使用料の確保ができなかったことによる前年度歳入不足に対しまして、前年度繰上充用金1千300万1千円を新たに計上し、予算総額を7千517万5千円としました。

■土地区画整理費特別会計の補正予算
保留地の未売却等による前年度の歳入不足に対しまして、前年度繰上充用金5億1,093万5千円を新たに計上し、予算総額を6億2,495万3千円としました。

■市場事業費特別会計の補正予算
歳出に見合った使用料の確保ができなかったことによる前年度歳入不足に対しまして、前年度繰上充用金338万8千円を新たに計上し、予算総額を5,465万6千円としました。

■固定資産評価審査委員会委員に長榮善二郎さんを再任

■固定資産評価員に中村直満さんを再任

■人権擁護委員に濱田幹夫さんを推薦

議員提出議案

■「保育制度改革に関する意見書」の提出について

■「生活保護行政の現況に対して緊急な対策を求める意見書」の提出について

